

岸田の「国賓」訪米粉碎！ 日米首脳会談弾劾！

4・10日米首脳会談粉碎闘争

対中国・朝鮮反革命戦争突撃粉碎！ パレスチナ人民虐殺を許すな！

・岸田の訪米粉碎！ 戦争突撃を阻止しよう！

岸田が4月10日「国賓」待遇で訪米する。アメリカ・バイデンはウクライナ戦争を続け、パレスチナ人民虐殺戦争を支援している。

そのバイデン政権にとって日米の軍事同盟の強化＝反革命階級同盟こそが中国・朝鮮に対する戦争突撃に不可欠であるのだ。

日米首脳会談の他にもフィリピンとの首脳会談も予定されており、その内容はいずれも軍事同盟の強化であり戦争突撃である。

岸田とバイデンの首脳会談はこの軍事同盟を強化することで対中国・朝鮮反革命戦争を現実のものにしようとしている。

4月10日、首相官邸とアメリカ大使館に実力進撃するデモに立ち上がろう！

ウクライナ戦争を粉碎し、パレスチナ人民虐殺を今すぐ止めよう！



イスラエル軍により破壊された家屋。

(2024/3/27)



イスラエル大使館に進撃するデモ

(2024/1/8)

日時:4月10日 15:00 場所:三河台公園

(六本木駅徒歩2分) 集会後、デモ出発

主催:全国反帝学評

全国反帝学生評議会連合

杉並区下高井戸 1-34-9 03-3329-0168
Anti-InperialismStudentCouncil@outlook.com



日大反帝学評
X アカウント

解放派

・虐殺を推し進めるイスラエル とそれを支援する米帝

イスラエルによるガザ侵攻からまもなく半年が経過しようとしている。

死者の数は 32000 人を超え、負傷者は 70457 人に達している。

2 月 29 日にガザ市でイスラエル軍が支援の食料を求める人々を攻撃し、少なくとも 104 人を殺害し 760 人を負傷させた。

その中で国連パレスチナ難民救済機関 (UNRWA) への資金供給を停止することでパレスチナ人民虐殺を支援している米帝が 2・29 虐殺を受けて 3 月 2 日に上空からの支援物資投下を始めた。

しかし、この結果投下された物資が原因で難民キャンプの 5 人が死亡するなど混乱が発生している。

ネタニヤフを支持しつつ表向きは制動するというペテンの拳句、米帝自身が全世界で巻き起こるパレスチナ人民連帯の闘いに押され混乱を拡大し、ジェノサイドを拡大しているのだ。

イスラエルに対して、米帝、そして一貫してイスラエルを支援してジェノサイドを推進している日帝岸田政府に対して怒りの声をあげよう！

・日米首脳会談粉碎の闘いに 立ち上がろう

日米合同軍事演習「アイアン・フィスト 24」では「台湾有事」を念頭に置いた対中国反革命戦争の実戦訓練が行われた。

またまったく同時期に米韓合同軍事演習「フリーダムシールド」が行われている。

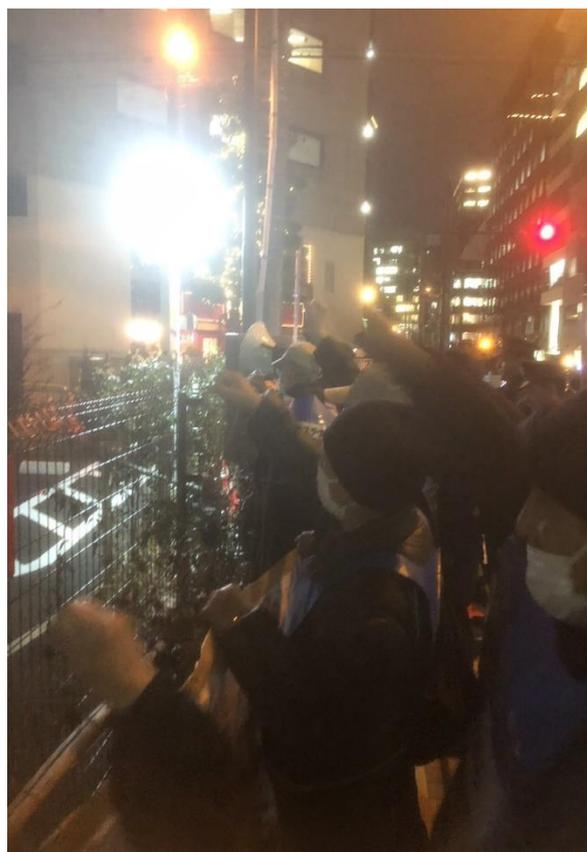
対中国戦争と対朝鮮民主主義人民共和国戦争の準備は帝国主義国にとって完全に一体なのだ。

岸田は 4 月 11 日には連邦議会で演説を行う。そこで大軍拡を「成果」としてぶちあげ、対中国・朝鮮反革命戦争への突撃と、ウクライナ戦争とイスラエル・米帝によるパレスチナ人民へのジェノサイドへのさらなる参戦を誓約しようとしているのだ。

戦争情勢下での差別主義・排外主義攻撃と対決し、プロレタリア国際主義を掲げて闘おう。

4 月 10 日、三河台公園に集まり岸田の「国賓」訪米を粉碎するデモに立ち上がろう！首相官邸・アメリカ大使館に実力進撃しよう！共に闘おう！

(2024/3/30)



3・27イスラエル大使館弾劾行動
(2024/3/27)